名古屋のコンプレッサー業界における外国人採用・海外進出のパイオニアでありたい

卸売業、小売業

株式会社 杉友機械

従業員数	15名(うち外国人材2名)
所 在 地	名古屋市南区明治1丁目19番9号
H P	http://www.sugitomo.com/
資 本 金	1,000万円

外国人材の採用を考え始めたきっかけ

これまでの高卒採用だけでは限界を感じ、必然的に外国人材の採用を進めることになりました。知り合いの社長などに相談する中で、外国人材を採用している中小企業について知り「これなら自社でも採用できる」と確信し、5年前に採用を始めました。

採用ルート

人材紹介会社のサービスを利用

支援メニュー

① コンサルティング

50P

外国人材の業務内容

コンプレッサ室の配置、配管、配線等の設計製作作業など

支援前の課題

採用
- 在留資格について行政書士に詳しく聞きたい
- 外国人材の採用・選考フローにおける注意点を知りたい
- 外国人材の受入れまでに準備すべきことを知りたい

定着
- 採用に至ったが、長く続かない
- メンターを通し、抱えている悩みや要望をヒアリングしたい
- 仕事に関してどう接すればよいかわからない

自走化
- 外国人材に関する自社での社内研修や環境の充実化を行い、整備したい
- 外国人社員のための自社メンターを配置したい

コロナ禍でなかなか動けずにいましたが、アフターコロナを見据えベトナム進出や懸け橋となる人材の採用に向けて再度動き出さなくてはと考えていたところでした。

専門家による支援と企業の取り組み内容

○新たに外国人留学生採用にも挑戦
既に在籍しているベトナム籍社員の定着・活躍に向けてのアドバイスや、ベトナムの文化的慣習など幅広い知識を得ることができ、ベトナム進出に向けて、また人材の採用活動に前向きなりました。これまでは、採用エージェントに頼り、現地の学生を採用してきましたが、今回の専門家のアドバイスを受け、新しく国内の外国人留学生採用にも挑戦することにしました。

このような専門家にお会いするのは初めてで、毎回のコンサルティングが有益な情報ばかりで楽しみでもありました。加えて、面接時の注意点などの情報や、行政書士の在留資格についてのコンサルティングも組み合わせ、総合的にアドバイスいただきながら採用活動も進めることができました。

JETRO主催の合同企業説明会にも出展するなどし、結果的に縁があった1名に内定を出しました。現在は、入社に向けて就労ビザの申請手続きなどを進めています。

○外国人材の採用で海外進出も現実的に
外国人材を採用しているからこそ、国内にいながら海外進出する上での現実味も感じることもでき、今後彼らには、現地側での懸け橋としても活躍して欲しいと思っています。

企業からの一言（代表者もしくは人事担当者）

在留資格の申請手続きなど行政書士に任せるべき分野は任せることで企業側も安心して手続きを進めることができ、外部の専門家利用も大切だと感じました。コンサルティング内容も社内へ情報を展開し、他の社員とも共有するようにしています。採用についても、これまでのベトナムの方に限らずスリランカなどの他国籍にもチャレンジしていきたいです。

外国人材ならではの視点や価値観が今までの常識を見直すきっかけを与えてくれた

宿泊業、飲食サービス業

株式会社 藤一番

従業員数	360名(うち外国人材10名)
所 在 地	愛知県小牧市弥生町135番地
H P	http://www.gf-gf.jp/
資 本 金	4,800万円

外国人材の採用を考え始めたきっかけ

15年ほど前から外国人材の採用を行っています。

採用ルート

求人情報サイト、紹介制度、人材紹介会社の利用

支援メニュー

⑦ 日本人社員向け「伝わる日本語」研修　10P

⑧ 中級・上級レベルのビジネス日本語教室　40P

外国人材の業務内容

店舗ホールスタッフ、接客業務及び調理、店舗管理業務等

支援前の課題

採用
- 在留資格について行政書士に詳しく聞きたい
- 外国人材の採用・選考フローにおける注意点を知りたい
- 外国人材の受入れまでに準備すべきことを知りたい

定着
- 採用に至ったが、長く続かない
- メンターを通し、抱えている悩みや要望をヒアリングしたい
- 仕事に関してどう接すればよいかわからない

自走化
- 外国人材に関する自社での社内研修や環境の充実化を行い、整備したい
- 外国人社員のための自社メンターを配置したい

企業として外国人材の定着に関する取り組みを実施したいと感じていました。また、そのような外国人材を大切に思う企業の姿勢を外国人材に示していきたいと考えていました。

専門家による支援と企業の取り組み内容

〇外国人材の取り組みの姿勢・意思を示す
在籍している外国人材にとって働きやすい環境を提供することは、外国人材を雇用している企業として必然的に必要となってきます。今回の支援では、外国人材社員に対して企業として取り組む姿勢・意志を示す良い機会にもなると考え、主に外国人材社員向けにビジネス日本語研修を利用しました。カリキュラムも1人1人のレベルに合ったものを作成いただき、日本語講師とのマンツーマンのレッスンにより、改めて敬語や尊敬語などを学習し、接客時の日本語をレベルアップする良い機会になりました。

〇日本語でのコニュニケーションの見直し
日本人社員向けには「伝わる日本語」を各店舗の責任者や従業員に受講してもらいました。この研修を通して、コニュニケーションにおける配慮は外国人相手に限った問題ではないと改めて認識する機会となり、外国人材と接するときだけに限らず、コミュニケーションそのものについて見直すことができ、各店舗で早速学んだことを実施しています。

〇外国人材が活躍するための更なる努力の必要性を実感
弊社での外国人材採用の歴史は長く、在留資格の種類も、永住者の方や最近では特定技能での採用もあり、様々な在留資格の外国籍社員が活躍しています。また、グアムにも進出しており、グローバルに事業を展開しています。弊社で勤務する外国籍社員は大変真面目に勤務してくれており、今まで以上に活躍してもらうためにも、寄り添った取り組みを続ける更なる努力が必要であると考えています。

外国人材の方からの声

今まで日本語を勉強したことがなかったので、勉強する機会をもらえてすごく嬉しかったです。ずっと同僚に話しかけたいと思っていたのですが、それができるようになりました。職場でのコミュニケーションのきっかけをもらいました。

企業からの一言（代表者もしくは人事担当者）

会社の発展と、働く外国人材側との夢が一致するには時間がかかることもありますが、将来的には外国人社員の中から独立して経営者として活躍するような方を輩出できるよう、企業としてもサポートしていければと思っています。

優秀な社員を迎え入れるため グローバルな目線での採用を促進

製造業

株式会社 シナネンゼオミック

従業員数	50名(うち外国人材3名)
所 在 地	名古屋市港区中川本町1番1号
H P	https://www.zeomic.co.jp
資 本 金	5,000万円

外国人材の採用を考え始めたきっかけ

企業知名度ならびに港区という立地的な観点から、通常の求人募集では人材の確保に制約が大きく、優秀人材に国境はないので、4-5年前から採用対象としています。

採用ルート

大手求人サイト、紹介制度

支援メニュー

⑧ 中級・上級レベルのビジネス日本語教室 50P

外国人材の業務内容

営業副担当として中華圏代理店・新規の対応

支援前の課題

採用
- 在留資格について行政書士に詳しく聞きたい
- 外国人材の採用・選考フローにおける注意点を知りたい
- 外国人材の受入れまでに準備すべきことを知りたい

定着
- 採用に至ったが、長く続かない
- メンターを通し、抱えている悩みや要望をヒアリングしたい
- 仕事に関してどう接すればよいかわからない

自走化
- 外国人材に関する自社での社内研修や環境の充実化を行い、整備したい
- 外国人社員のための自社メンターを配置したい

社内における日本語によるスムーズな意思疎通について課題を感じていました。

専門家による支援と企業の取り組み内容

〇社内でのより円滑な日本語コニュニケーションを目指して
社内言語は日本語ですので、外国籍社員にも日本人と同等レベル・意思疎通ができる日本語能力を保有している高度外国人材を採用しています。しかし、保有資格と実際の能力に差を感じることがあり、社内でのビジネスシーンにおける日本人社員とのスムーズな意思疎通においては、社内ではまだ外国人材向けに確立された教育システムはなく、大きな課題がありました。
そんな中、ビジネス日本語教室を利用し、マンツーマンのレッスンを実施いただきました。レッスン後、全ての課題が解決できた訳ではありませんが、受講社員からも日本語の自主学習を継続していくとの声があり、一定の効果は感じています。

〇更なる海外事業促進に向けて
弊社では現在、オーストラリア籍1名、アメリカ籍1名、中国籍1名の計3名の外国人材が在籍しています。優秀な人材であれば、国籍に関係なく採用の対象としており、結果的に彼らがいることで海外との円滑な対話が促進され、ネイティブならではの感覚を持ち合わせた外国籍社員の存在によってもたらされるその国独特の文化やニュアンス、ビジネスにおける距離感、考え方の違いの認識など気づきを多くいただき、日本人スタッフではできなかった種の業務を担っていただいております。

弊社のグローバル化の一翼を担っていただける人材に門戸を開き、引き続き国籍に関係なく採用活動を行っていく予定です。

外国人材の方からの声

今まで丁寧な日本語を使うことがビジネスでは大切だと思っていましたが、メールや報告書では短くシンプルに書くことが重要だと指導していただきました。まだ私の日本語は十分ではありませんが、簡潔な文章が書けるよう業務の中で心がけていきます。

企業からの一言（代表者もしくは人事担当者）

今後益々のグローバル化促進を考えると、外国人材については 優秀な方がいれば引き続き国籍に関係なく採用対象としていく必要性があります。外国人材に参画いただいた後、彼らにどう活躍してもらうか。一方、会社固有の文化をどのように理解いただき意味づけできるか などを考え、引き続き取り組んでいきたいと思います。

更なる海外進出と外国人材の採用に向け、必要な情報を整理することができました

情報通信業

株式会社 アルタ

従業員数	グループ全体100名(うち外国人材20名)
所在地	名古屋市中区東桜2-22-18
HP	https://www.alta.co.jp
資本金	1,500万円

外国人材の採用を考え始めたきっかけ

10年ほど前から、海外・アジアをマーケットとして視野に入れ始め、英語が話せる人材も多く、経済も伸びているフィリピンでの人材の採用に動くことにしました。地域に精通したビジネスができる人材が欲しく、他にも中国籍の外国人材を採用し、グローバル化を図ろうと考えました。

採用ルート

自社でのリクルーティングの他、県や労働局のインターンシップ事業、在籍外国人材からの紹介など

支援メニュー

① コンサルティング 30P

⑦ 日本人社員向け「伝わる日本語」研修 20P

外国人材の業務内容

海外事業展開に向けた通訳業務や、デザインやプログラミング業務など

支援前の課題

採用
- 在留資格について行政書士に詳しく聞きたい
- 外国人材の採用・選考フローにおける注意点を知りたい
- 外国人材の受入れまでに準備すべきことを知りたい

定着
- 採用に至ったが、長く続かない
- メンターを通し、抱えている悩みや要望をヒアリングしたい
- 仕事に関してどう接すればよいかわからない

自走化
- 外国人材に関する自社での社内研修や環境の充実化を行い、整備したい
- 外国人社員のための自社メンターを配置したい

今後の事業展開を見据え、在留資格に関する社内の情報を整理し、コロナ禍における外国人材の最新情報を理解したいと考えていました。

専門家による支援と企業の取り組み内容

○自社の課題解決に必要となる専門知識を取り入れる
行政書士のコンサルティングでは、実務担当者と経営者が同席することで、それぞれの疑問点についてヒアリングを行うことができました。その結果、それぞれの情報のすり合わせをしながら、効果的に専門家の情報を得ることができました。
経営者目線では、海外進出における注意点や疑問に感じていたことを中心にコンサルティングいただきました。また、実務担当者側にとっては、最も必要性を感じていた登録支援機関としての常務を行う上で、座学的ではないく実務的なアドバイス、行政書士の見解をご教示をいただけ、満足しています。

今回の支援は、事務局からの説明の段階から様々なプロの専門家が対応していることがわかり、安心して利用できました。また、行政書士のコンサルティング以外にも「伝わる日本語」研修の内容も自社だけでなく、登録支援機関として顧客企業に向けても役立てていきたいと思います。
弊社は、外国人材に関しては自走化のフェーズを強化する段階にいると考えており、今後の安定感のある外国人採用実現のためにも、今回の支援を通して貴重な資産を得ることができたと感じています。

○外国人材はビジネスの大きな武器
現在在籍している高度外国人社員のおかげで、フィリピンとも英語でスムーズな意思疎通ができ、日本人には分からないネイティブならではの慣習などについても対応することができています。結果的に、海外進出における不安もなくなり、更には日本との常識や価値観の違いについて理解を深めることができ、弊社のビジネスにおいて大きな武器になっています。

企業からの一言（代表者もしくは人事担当者）

人材採用の視点だけでなく、企業の存続や持続的成長、発展を考えると、外国人材の採用や海外進出は必要最低条件になってきていると考えています。今後はアフターコロナに向け、海外への渡航の規制が緩和されてきたらもっと海外へ進出していきたいですし、外国人材の採用もそれに合わせ、今まで以上に強化していきたいです。

関係機関のご紹介

外国人材の雇用に関する各種問い合わせ先

名古屋外国人雇用サービスセンター

Tel.052-855-3770

https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-foreigner/

高度外国人材の採用・定着に関するご相談はジェトロへ

独立行政法人 日本貿易振興機構（ジェトロ）

相談窓口「名古屋貿易情報センター」

Tel.052-589-6210

https://www.jetro.go.jp/hrportal/

名古屋出入国在留管理局

相談窓口「外国人在留総合インフォメーションセンター」

Tel.057-001-3904 ※当局庁舎内にも各種相談窓口あり

https://www.moj.go.jp/isa/index.html

名古屋市
City of Nagoya

発行 **名古屋市経済局産業労働部労働企画室**

TEL.052-972-3145

受託者：株式会社パソナ

令和4年3月発行